重要情報シートの Q&A

重要情報シート（個別商品編：商品先物取引・セルフコース）

① 北辰物産株式会社が提供する商品のうち、商品先物取引のセルフコース（以下、「セルフコース」という）が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何ですか。

・ インターネットでの取引を希望され、商品先物取引の知識を有し、財産状況においても十分な余裕があり、弊社の口座開設基準等を満たしている方であれば、商品先物取引の特徴の 1 つであるレバレッジ性の高い証拠金取引も、資産運用の選択として、ふさわしい根拠の 1 つとして考えられます。

➢ 口座開設申込及び取引開始基準につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 外国籍のお客様に関する注意事項につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 外国 PEPs につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 証券会社等の従業員のお客様につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 受託契約準則、「特定の電子取引に関する契約約款」等重要事項につきましては**こちら**をご確認ください。

② セルフコースで取引した場合、どのようなフォローアップを受けることができますか。

・ サポートセンターおきまして、平日朝 8：00～翌朝 6：00（電話対応は 23：00 まで、土日除く）にて、商品先物取引の仕組、サービス内容や取引ツールの操作説明等、商品先物オンライン取引全般のお問い合わせに対応しております。
・ 平日 23：00 以降および祝日取引日につきましては、電子メールのみの対応となります。なお、電子メールにてお客様より架電要請があった場合、ご本人確認を行ったうえでご連絡いたします。

➢ セルフコースのサポート体制につきましては**こちら**をご確認ください。

③ セルフコースは、どのようなメリット・デメリットがありますか。

● メリット

・ パソコン、タブレット、スマートフォンと様々なデバイスに対応した取引ツールを用意しており、口座開設されたお客様は無料でご利用いただけます。また、取引所の立会時間（朝 8：45～翌朝 6：00※ゴムは 9：00～19：00、堂島貴金属市場は朝 9：00～翌朝 6：00）全てに対応しておりますので、インターネットが接続できる環境であれば場所を問わず、立会時間中お客様のタイミングでいつでも取引することができます。
・ 取引ツールや情報ツールにて、商品先物取引等のマーケット情報をご覧いただくことができます。
・ 1 枚あたりの売買手数料は日計りであれば往復 40 円～396 円（税込）、オーバーナイトであれば往復 80 円～792 円（税込）となっており、少ない値動きでも利益を得ることが可能です。

※ 売買手数料は銘柄によって異なります。

・ 金・白金の受渡しを希望された場合は、1 枚あたりの受渡手数料は 7,700 円（税込）です。

※ この他、保管料、出庫料（現受けのみ）、また配送希望の場合は保険料を含めた送料はお客様のご負担となります。

➢ セルフコースの売買手数料につきましては**こちら**をご確認ください。

● デメリット

・ 弊社スタッフによる今後の相場動向に関するお問い合わせや、相場分析レポート等の提供は行っていないため、お客様ご自身で情報を入手し、お客様の判断でお取引いただく必要があります。

・ インターネット取引となりますので、口座開設のお申込みはご自身でホームページから行っていただく必要があります。また、注文発注の操作や出金の手続き、取引報告書の閲覧等は取引ツールから行っていただきますが、お客様がご利用されている端末の不具合やインターネット回線の不調等により取引ツールが利用できない場合、弊社スタッフによる代行受注等は原則として承れません。

④ この取引のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

・ 商品先物取引には主に以下の 4 つのリスクがあります。

✓ 価格変動リスク

国内外の商品、為替、株式等の市場価格変動による影響により、商品先物市場の価格変動が予測に反して推移した場合は損失が発生する可能性があり、価格変動の幅が小さくても総取引金額では大きな額の変動となる為、その変動の幅によっては損失が預託した証拠金を上回るおそれがあります。また、委託者証拠金の増額や、建玉の評価損（値洗い損）が増大し、証拠金不足が発生した場合には、追加でご入金が必要になります。

✓ レバレッジリスク

商品先物取引は、取扱商品の総約定代金のおおよそ 1/5 から 1/50 程度の少ない資金で取引することができ、投資効率が高まり、少ない元手で大きな利益を獲得することが可能な反面、相場変動に対するリスクも大きくなります。

✓ 流動性リスク

商品先物取引は取引に期限があり、その期限は約 6 か月～15 か月となっております。（大阪取引所の金限日、白金限日取引、堂島取引所の貴金属市場を除く）国内の商品先物市場では、一番期限の長い期先物の人気が高く、取引が集中する傾向にあります。

このようなことから、新甫発会以降、時間の経過とともに取引期限が近付くにつれて取引参加者数が減少し取引数量も減って行き、市場の流動性が失われるケースがあり、思惑の値段で売買が成立しない可能性、少ない売買枚数で急激に値段が変動する可能性、相手方不在による建玉が処分できない可能性等が考えられ、思わぬ損失を被る場合があります。

✓ システムリスク

弊社又は取引所や情報配信元等のシステムに不具合が発生した場合や、お客様がご利用のパソコン等のシステム機器の不具合、インターネット回線の通信障害、外部からの不正アクセス、自然災害発生などの不測の事態により、インターネット経由での取引に支障をきたし、お客様の注文の執行が遅延もしくは不能となったり、情報が遅延又は正常に配信されないなどの事象が起こることにより、取引上の損害を被る可能性があります。

- 商品先物取引の基本ルールにつきましては**こちら**をご確認ください。
- 各銘柄の取引倍率につきましては**こちら**をご確認ください。
- 商品先物取引の取引例につきましては**こちら**をご確認ください。
- 商品先物取引のリスクにつきましては**こちら**をご確認ください。

⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はありますか。あればその商品について説明してほしい。

- 当社が提供している商品の中で、商品先物取引に比べて相対的にリスクの低い類似商品としては、金の地金販売があります。
- 現物の売買となる金地金販売は金地金の購入に係る総代金と販売手数料、販売手数料に係る消費税が取引に係るコストとして発生しますが、商品先物取引とは異なりレバレッジが効いた取引ではなく、原則として上記以外のコストが発生することがありません。
- 金地金は「普遍の価値を有する金」と言われており、有事にも強い分散投資先として優れており、金融資産として保有したい場合や長期的な運用をお考えの方には、資産運用の1つとしてご検討いただけるものと思われます。

- 金地金販売については**こちら**をご確認ください。（対象銘柄は金1キログラム、500グラムのみ）

⑥ 私がセルフコースで商品先物取引に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくら掛かるのか説明してほしい。

- セルコースにおきまして、商品先物取引の差金決済を行った場合は、売買手数料と売買手数料に係る消費税（以下、「売買手数料等」という。）がコストとなります。売買手数料等は1枚ごとに掛かり、銘柄によって異なります。
- 金と白金につきましては、現物の受渡しに対応しており、受渡しによる決済の場合、買い付け又は売り付けに係る売買手数料等及び受渡手数料と、受渡手数料に係る消費税（以下、「受渡手数料等」という。）が発生します。この他、保管料、出庫料、配送料等が掛かります。

● 詳細は以下の通りです。

（差金決済の場合に掛かるコスト）

取引例

取引口座に 100 万円を入金し、1 枚当たりの委託者証拠金 10 万円の時の金先物（標準）取引において、10 枚建玉を行った。

・ 1 か月後に差金決済を行った場合に掛かるコスト。
委託者証拠金 10 万円×10 枚=100 万円（金先物取引 10 枚建玉した場合の投下資金）
売買手数料等 396 円/枚（※1）×20 枚（※2）=7,920 円
※1　1 枚あたりのオーバーナイト片道売買手数料等
※2　建玉時と決済時の合計枚数
→100 万円の投下資金に対し、コストは 7,920 円となります。

・ 日計り取引（デイトレード）を行った場合に掛かるコスト。
委託者証拠金 10 万円×10 枚=100 万円（金先物取引 10 枚建玉した場合の投下資金）
売買手数料等 198 円/枚（※1）×20 枚（※2）=3,960 円
※1　1 枚あたりの日計り片道売買手数料等
※2　建玉時と決済時の合計枚数
→100 万円の投下資金に対し、コストは 3,960 円となります。

（受渡決済の場合に掛かるコスト）
取引例①（現受けを行った場合に掛かるコスト。）
金 1 枚（1kg=1,000g）を購入値段 7,000 円、納会値段 7,200 円で現受けを行った場合の投下資金及びコスト

・ 総取引代金=7,000 円/g×1,000g×1 枚+720,000 円（消費税※1）+396 円/枚+7,700 円（※2）=77,728,096 円
※1　消費税相当額は、納会日の清算値によって決まります。
（上記の計算例では 7,200 円×1,000×0.1 です。）
※2　1 枚あたりの受渡手数料は 7,700 円となります。

上記以外のコストは次の通りです。

・ 倉荷証券を証拠金として預託した場合
保管料（※3）
・ 地金として出庫する場合
保管料、出庫料（330 円/枚-税込）及び地金の配送料（保険料込み※4）
・ 倉荷証券で出庫する場合
配送料（保険料込み※4）

※3　保管料は保管期間や保管時の金価格によって、決まります。
※4　お客様がお住まいの地域によって、異なります。

取引例②（現渡しを行った場合に掛かるコスト。）

金 1 枚（1kg=1,000g）を現渡した場合のコスト

・ 396 円/枚+7,700 円（※1）=8,096 円

※1　1 枚あたりの受渡手数料は 7,700 円となります。

上記以外のコストは次の通りです。

・ 保管料（※2）

※2　現渡し時に保管期間分の保管料を徴収します。なお、保管料は保管期間や保管時の金価格によって、決まります。

➢ 商品先物取引の取引例については**こちら**をご確認ください。
➢ セルフコースの売買手数料につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 受渡しにつきましては**こちら**をご確認ください。

⑦ 費用がより安い類似商品はありますか。あればその商品について説明してほしい。

・ セルフコースにおきまして売買手数料が安い銘柄は、堂島取引所の金取引（以下、「堂島金」という。）および白金取引（以下、「堂島白金」という。）となり、日計り片道 20 円/枚（税込）オーバーナイト片道 40 円/枚（税込）にて提供しております。但し、金取引の場合、手数料抜け幅※で考えると大阪取引所の金標準取引が 1 円に対して、堂島金は 4 円と割高になります。

※ 往復売買手数料を対象銘柄の取引単位で割った数値。建値からいくら動けば売買手数料分を賄えるかの目安となる値幅。

➢ 堂島金および堂島白金取引につきましては**こちら**をご確認ください。

⑧ 私がセルフコースの取引口座を解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかを説明してほしい。

・ お取引口座残高が 0 円のまま 1 年を経過した場合やお客様が解約のお申し出を行った場合、お取引口座は解約となり、取引ツールや情報ツールへのログインができなくなるため、相場表・チャート等情報の閲覧や取引履歴等の印刷ができなくなります。

※ 弊社に取引履歴等の発行をご依頼いただいた場合、1,100 円～2,500 円の開示手数料が掛かることがございますので、必要書類等はあらかじめ印刷して保管いただきますようお願いいたします。

⑨ 私がセルフコースの取引に制限が掛かった時、具体的にどのような制限や不利益があるのかを説明してほしい。

・ 売買取引ないままが 90 日経過した場合、情報ツールの利用及び閲覧ができなくなります。また、お取引口座残高が 0 円のまま 1 年を経過した場合は、お客様のお取引口座は解約となり、取引ツールにログインできなくなります。

・ この他、お客様が法令、取引所諸規定や「特定の電子取引に関する契約約款」等弊社が定める規程に反する行為が見られ、お取引の継続が不適当と弊社が判断した場合は、お客様のお取引に制

限または利用の停止を行います。この場合、新規注文やご入金等の制限が掛かります。

⑩　北辰物産株式会社が得る手数料が高い商品など、お客様の利益より北辰物産株式会社や弊社の利益を優先した商品をお客様に薦めていませんか。

・　口座開設につきましては、お客様ご自身の判断によりホームページから取引コースを選択することとなっています。また、お取引に関しても、取引ツールを利用してお客様が銘柄を選択することとなっているため、弊社スタッフが直接お客様に売買手数料が高い商品やプレミアムオンライン取引をお薦めすることはありません。

重要情報シート（個別商品編：商品先物取引・プレミアムオンライン取引）

① 北辰物産株式会社が提供する商品のうち、商品先物取引のプレミアムオンライン取引（以下、「プレミアムオンライン取引」という。）が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何ですか。

- インターネットでの取引を希望され、商品先物取引の知識を有し、財産状況に十分な余裕があり、弊社の口座開設基準等を満たしている方であれば、商品先物取引の特徴の１つであるレバレッジ性の高い証拠金取引は、資産運用の選択としてふさわしい根拠の１つとして考えられます。
- 弊社商品アナリストから電話で相場情報が聞ける他、毎営業日相場分析レポート等をご覧いただくことができるなど、相場情報等に関するサポートを受けながらお取引されたい方にはふさわしい取引形態と思われます。

➢ 口座開設申込及び取引開始基準につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 外国籍のお客様に関する注意事項につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 外国 PEPs につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 証券会社等の従業員のお客様につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 受託契約準則、「特定の電子取引に関する契約約款」等重要事項につきましては**こちら**をご確認ください。

② プレミアムオンライン取引を利用した場合、どのようなフォローアップを受けることができますか。

- 平日 8：00～23：00 までの受付時間内であれば、商品先物取引の貴金属、エネルギー、ゴム、農産物の相場観見通しや相場情報を、お客様の都合の良い時間に何度でも、お電話または電子メールにて弊社商品アナリストに聞くことができます。更に弊社商品アナリストによる相場分析レポート等もご覧いただけます。
  （基本的には朝、昼、夕方、夜間の１日４回となります。その他、不定期で特集レポート等も配信しております）

この他、セルフコース同様以下のフォローアップがあります。

- サポートセンターおきまして、平日朝 8：00～翌朝 6：00（電話対応は 23：00 まで、土日除く）にて、商品先物取引の仕組、サービス内容や取引ツールの操作説明等、商品先物オンライン取引全般のお問い合わせに対応しております。
- 平日 23：00 以降および祝日取引日につきましては、電子メールのみの対応となります。なお、電子メールにてお客様より架電要請があった場合、ご本人確認を行ったうえでご連絡いたします。

➢ プレミアムオンライン取引のサポート体制については**こちら**をご確認ください。

③　プレミアムオンライン取引は、どのようなメリット・デメリットがありますか。

● メリット

- 平日 8：00～23：00 までの受付時間内であれば、弊社商品アナリストからお電話や電子メールで、相場情報等をお客様の都合の良い時間に何度でも聞くことができます。更に毎営業日弊社商品アナリストによる相場分析レポート等もご覧いただけます。（基本的には朝、昼、夕方、夜間の 1 日 4 回となります。その他、不定期で特集レポート等も配信しております。）
- パソコン、タブレット、スマートフォンと様々なデバイスに対応した取引ツールを用意し、口座開設したお客様は無料でご利用いただけます。また、取引所の立会時間（朝 8：45～翌朝 6：00※ゴムは 9：00～19：00、堂島貴金属市場は朝 9：00～翌朝 6：00）全てに対応しておりますので、インターネットが接続できる環境であれば場所を問わずお客様のタイミングでいつでも取引することができます。
- 取引ツールや情報ツールにて、商品先物取引等のマーケット情報をご覧いただくことができます。
- 金・白金の受渡しを希望された場合は、1 枚あたりの受渡手数料は 5,500 円（税込）です。

  ※　この他、保管料、出庫料（現受けのみ）、配送希望の場合は保険料を含めた送料はお客様のご負担となります。

● デメリット

- インターネット取引となりますので、注文発注、出金手続き等の操作や、取引報告書等の閲覧は取引ツールから行っていただきますが、お客様がご利用されている端末の不具合やインターネット回線の不調等により取引ツールが利用できない場合、弊社スタッフによる代行受注等は承れません。
- インターネット取引となりますので、口座開設のお申込みはご自身でホームページから行っていただく必要があります。また、注文発注の操作や出金の手続き、取引報告書の閲覧等は取引ツールから行っていただきますが、お客様がご利用されている端末の不具合やインターネット回線の不調等により取引ツールが利用できない場合、弊社スタッフによる代行受注等は原則として承れません。
- 売買手数料につきましては、セルフコースと比較して割高な設定となっております。

➢ プレミアムオンライン取引の売買手数料一覧については**こちら**をご確認ください。
➢ プレミアムオンライン取引のサポート体制については**こちら**をご確認ください。

④　この取引のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

商品先物取引には主に以下の 4 つのリスクがあります。

✓ 価格変動リスク

国内外の商品、為替、株式等の市場価格変動による影響により、商品先物市場の価格変動が予測に反して推移した場合は損失が発生する可能性があり、価格変動の幅が小さくても総取引金額では大きな額の変動となる為、その変動の幅によっては損失が預託した証拠金を上回るおそれがあります。また、委託者証拠金の増額や、建玉の評価損（値洗い損）が増大し、証拠金不足が発生した場合には、追加でご入金が必要になります。

✓ レバレッジリスク

商品先物取引は、取扱商品の総約定代金のおおよそ 1/5 から 1/50 程度の少ない資金で取引することができ、投資効率が高まり、少ない元手で大きな利益を獲得することが可能な反面、相場変動に対するリスクも大きくなります。

✓ 流動性リスク

商品先物取引は取引に期限があり、その期限は約 6 か月～15 か月となっております。（金限日、白金限日取引、堂島取引所の貴金属市場を除く）国内の商品先物市場では、一番期限の長い期先物の人気が高く、取引が集中する傾向にあります。

このようなことから、新甫発会以降、時間の経過とともに取引期限が近付くにつれて取引参加者数が減少し取引数量も減って行き、市場の流動性が失われるケースがあり、思惑の値段で売買が成立しない可能性、少ない売買枚数で、急激に値段が変動する可能性、相手方不在による建玉が処分できない可能性等が考えられ、思わぬ損失を被る場合があります。

✓ システムリスク

弊社又は取引所や情報配信元等のシステムに不具合が発生した場合や、お客様がご利用のパソコン等のシステム機器の不具合、インターネット回線の通信障害、外部からの不正アクセス、自然災害発生などの不測の事態により、インターネット経由での取引に支障をきたし、 お客様の注文の執行が遅延もしくは不能となったり、情報が遅延又は正常に配信されないなどの事象が起こることにより、取引上の損害を被る可能性があります。

➢ 商品先物取引の基本ルールにつきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 各銘柄の取引倍率につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 商品先物取引の取引例につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 商品先物取引のリスクにつきましては**こちら**をご確認ください。

⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はありますか。あればその商品について説明してほしい。

・ 当社が提供している商品の中で、商品先物取引に比べて相対的にリスクの低い類似商品としては、金の地金販売があります。
・ 現物の売買となる金地金販売は金地金の購入に係る総代金と販売手数料、販売手数料に係る消費税が取引に係るコストとして発生しますが、商品先物取引とは異なりレバレッジが効いた取引ではなく、原則として上記以外のコストが発生することがありません。
・ 金地金は「普遍の価値を有する金」と言われており、有事にも強い分散投資先として優れており、金融資産として保有したい場合や長期的な運用をお考えの方には、資産運用の 1 つとしてご検討いただけるものと思われます。

➢ 金地金販売については**こちら**をご確認ください。（対象銘柄は金 1 キログラム、500 グラムのみ）

⑥　私がプレミアムオンライン取引で商品先物取引に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくら掛かるのか説明してほしい。

・　プレミアムオンライン取引におきまして、商品先物取引の差金決済を行った場合は、売買手数料と売買手数料に係る消費税（以下、「売買手数料等」という。）がコストとなります。売買手数料等は 1 枚ごとに掛かり、銘柄によって異なります。

※　売買手数料等には投資助言に係る報酬の額も含まれます。

・　金と白金につきましては、現物の受渡しに対応しており、受渡しによる決済の場合、買い付け又は売り付けに係る売買手数料等及び受渡手数料と、受渡手数料に係る消費税（以下、「受渡手数料等」という。）が発生します。この他、保管料、出庫料、配送料等がかかります。

詳細は以下の通りです。

（差金決済の場合に掛かるコスト）

取引例

取引口座に 100 万円を入金し、1 枚当たりの委託者証拠金は 10 万円の金先物（標準）取引において、10 枚建玉を行った。

・　1 か月後に差金決済を行った場合に掛かるコスト。

委託者証拠金 10 万円×10 枚=100 万円（金先物取引 10 枚建玉した場合の投下資金）

売買手数料等 3,960 円/枚（※1）×20 枚（※2）=79,200 円

※1　1 枚あたりのオーバーナイト片道売買手数料等

※2　建玉時と決済時の合計枚数

→100 万円の投下資金に対し、コストは 79,200 円となります。

・　日計り取引（デイトレード）を行った場合に掛かるコスト。

委託者証拠金 10 万円×10 枚=100 万円（金先物取引 10 枚建玉した場合の投下資金）

売買手数料等 1,980 円/枚（※1）×20 枚（※2）=39,600 円

※1　1 枚あたりの日計り片道売買手数料等

※2　建玉時と決済時の合計枚数

→100 万円の投下資金に対し、コストは 39,600 円となります。

（受渡決済の場合に掛かるコスト）

取引例①（現受けを行った場合に掛かるコスト。）

金 1 枚（1kg=1,000g）を購入値段 7,000 円、納会値段 7,200 円で現受けを行った場合の投下資金及びコスト

・　総取引代金=7,000 円/g×1,000g×1 枚+720,000 円（消費税※1）+3,960 円/枚+7,700 円（※2）=7,731,660 円

※1　消費税相当額は、納会日の清算値によって決まります。

（上記の計算例では 7,200 円×1,000×0.1 です。）

※2　1 枚あたりの受渡手数料は 7,700 円となります。

上記以外のコストは次の通りです。

・ 倉荷証券を証拠金として預託した場合
  保管料（※3）
・ 地金として出庫する場合
  保管料、出庫料（330 円/枚-税込）及び地金の配送料（保険料込み※4）
・ 倉荷証券で出庫する場合
  配送料（保険料込み※4）

※3　保管料は保管期間や保管時の金価格によって、決まります。
※4　お客様がお住まいの地域によって、異なります。

取引例②（現渡しを行った場合に掛かるコスト。）
金 1 枚（1kg=1,000g）を現渡した場合のコスト

・ 3,960 円/枚+7,700 円（※1）=11,660 円

※1　1 枚あたりの受渡手数料は 7,700 円（税込）となります。

上記以外のコストは次の通りです。

・ 保管料（※2）

※2　現渡し時に保管期間分の保管料を徴収します。なお、保管料は保管期間や保管時の金価格によって、決まります。

➢ 商品先物取引の取引例については**こちら**をご確認ください。
➢ プレミアムオンライン取引の売買手数料につきましては**こちら**をご確認ください。
➢ 受渡しにつきましては**こちら**をご確認ください。

⑦　費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

・ 当社の商品先物取引におきまして売買手数料が一番安い銘柄は、セルフコースにおける堂島金および堂島白金となり、日計り片道 20 円/枚（税込）オーバーナイト片道 40 円/枚（税込）にて提供しております。但し、金取引の場合、手数料抜け幅（※）で考えると大阪取引所の金標準取引が 1 円に対して、堂島金は 4 円と割高になります。

※　往復売買手数料を対象銘柄の取引単位で割った数値。建値からいくら動けば売買手数料分を賄えるかの目安となる値幅。

⑧ 私がプレミアムオンライン取引の取引口座を解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかを説明してほしい。

・ お取引口座残高が 0 円のまま 1 年を経過した場合やお客様が解約のお申し出を行った場合、お取引口座は解約となり、取引ツールや情報ツールへのログインができなくなるため、相場表・チャート等情報の閲覧や取引履歴等の印刷ができなくなります。

※ 弊社に取引履歴等の発行をご依頼いただいた場合、1,100 円～2,500 円の開示手数料が掛かることがございますので、必要書類等はあらかじめ印刷して保管いただきますようお願いいたします。

・ クーリング・オフの適用による投資顧問契約の解除を行った場合、保有建玉の決済が行われ、売買手数料（セルフコース売買手数料相当額）及び損益金はお客様に帰属し、プレミアムコースにおける情報提供サービスも停止となります。

➢ プレミアムオンライン取引の売買手数料一覧についてはこちらをご確認ください。
➢ 契約締結前交付書面兼投資助言に係る契約締結前の書面についてはこちらをご確認ください。
➢ 契約締結時の書面（投資助言） 兼 投資顧問契約書についてはこちらをご確認ください。

⑨ 私がプレミアムオンライン取引の取引に制限が掛かった時、具体的にどのような制限や不利益があるのかを説明してほしい。

・ 売買取引ないままが 90 日経過した場合、情報ツールの利用及び閲覧ができなくなります。また、お取引口座残高が 0 円のまま 1 年を経過した場合は、お客様のお取引口座は解約となり、取引ツールにログインできなくなります。

・ この他、お客様が法令、取引所諸規定や「特定の電子取引に関する契約約款」等弊社が定める規程に反する行為が見られ、お取引の継続が不適当と弊社が判断した場合は、お客様のお取引に制限または利用の停止を行います。この場合、新規注文やご入金等の制限が掛かります。

・ クーリング・オフの適用による投資顧問契約の解除を行った場合、保有建玉の決済が行われ、売買手数料（セルフコース売買手数料相当額）及び損益金はお客様に帰属します。また、プレミアムオンライン取引における情報提供サービスも停止となります。

➢ プレミアムオンライン取引の売買手数料一覧についてはこちらをご確認ください。
➢ 契約締結前交付書面兼投資助言に係る契約締結前の書面についてはこちらをご確認ください。
➢ 契約締結時の書面（投資助言） 兼 投資顧問契約書についてはこちらをご確認ください。

⑩ 北辰物産株式会社が得る手数料が高い商品など、お客様の利益より北辰物産株式会社や弊社の利益を優先した商品をお客様に薦めていませんか。

・ 口座開設につきましては、お客様ご自身の判断によりホームページから取引コースを選択することとなっています。また、お取引に関しても、取引ツールを利用してお客様が銘柄を選択することとなっているため、弊社スタッフが直接お客様に売買手数料が高い商品やプレミアムオンライン取引をお薦めすることはありません。

- セルフコースのお客様に対し、プレミアムオンライン取引への勧誘行為は行っておりません。
- プレミアムオンライン取引でお取引をはじめた方でも、セルフコースへの変更を希望された場合は、コース変更も受け付けております。

重要情報シート（個別商品編：金地金販売）

① 北辰物産株式会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何ですか。

・ 金地金は「普遍の価値を有する金」と言われており、有事にも強い分散投資先として優れており、金融資産として保有したい場合や長期的な運用をお考えの方には、資産運用の 1 つとしてふさわしい商品として考えられます。

金地金販売につきましては**こちら**をご確認ください。（対象銘柄は金 1 キログラム、500 グラムのみ）

② 金地金を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができますか。

・ 弊社で購入された金地金であれば、平日 9：30～15：00 の売買受付時間にて売却を承っております。

・ ご購入時には金地金ご購入計算書、ご売却時には「金地金売却計算書」（売買明細書）を発行いたします。

③ 金地金は、どのようなメリット・デメリットがありますか。

● メリット

・ 商品先物市場を利用して金を現受けした場合、金地金のお受取は受渡日以降となりますが、金地金の店頭購入の場合は、購入後直ぐに受取ることができます。

・ 大阪取引所指定受渡供用ブランド及び LBMA（ロンドン地金市場協会）認定ブランドで、純度 99.99%以上の地金を扱っており、換金性に優れております。

● デメリット

・ 金地金購入時のブランドのご指定はできません。

・ 在庫がない場合や急激な値動き等の異常時は、売買の受付を制限または中止する場合があります。

・ 弊社で購入した金地金を売却する場合、市場の動向等によっては売却額が購入額を下回る等、損失が生じるリスクがあります。

④ 金地金販売のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

・ 市場価格の変動による影響を受けるため、元本や収益が保証されたものではありません。

・ 金地金を売却する場合、市場の動向等によっては売却額が購入額を下回る等、損失が生じるリスクがあります。（※売却の対象となる金地金は弊社で購入したものに限ります。）

・ 急激な値動き等の異常時は、売買の受付を制限または中止する場合があます。

・ 購入時に刻印のブランド指定はできませんので、刻印のブランドによっては価格の著しい信用破綻等により売却ができない場合があります。

・ 弊社で取扱い対象外となったブランドや金地金販売を終了した場合、売却を承れないことがあります。

⑤　相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

・　弊社では金地金以外に相対的にリスクが低い類似商品の取扱いはありません。

⑥　私が金地金を購入・売却したら、それぞれのコストが実際にいくら掛かるのか説明してほしい。

・　購入時に支払う費用は 1 グラムあたり税込みで 66 円、売却時に支払う費用も 1 グラムあたり税込みで 66 円です。※例：1 kg購入の場合　66 円×1 kg（1,000 g ）＝66,000 円

・　購入代金：大阪取引所の金先物当限価格×1 kg or 500 g +消費税
　売却代金：大阪取引所の金先物当限価格×1 kg or 500 g +消費税

・　なお、金地金の配送をご希望された場合の保険料を含めた送料（※）はお客様のご負担となります。
　※　お客様がお住まいの地域によって、異なります。

⑦　私が金地金を売却するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

・　急激な値動き等の異常時は売却の受付を制限または中止する場合があります。

・　刻印のブランドによっては、価格の著しい信用破綻等により売却ができない場合があります。

・　市場の動向等によっては、売却額が購入額を下回る等、損失が生じるリスクがあります。

・　弊社で取扱い対象外となったブランドや、金地金販売を終了した場合は売却を承れないことがあります。

⑧　北辰物産株式会社が得る手数料が高い商品など、お客様の利益より北辰物産株式会社や弊社の利益を優先した商品を私に薦めていませんか。

・　弊社では金地金の他に商品先物取引の取扱いがございますが、金地金を購入又は売却されたお客様に対し、商品先物取引を直接お薦めすることはございません。

重要情報シートの個別商品編における各 URL 一覧

口座開設申込及び取引開始基準につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/flow/pdf/accuntstandard.pdf

外国籍のお客様に関する注意事項につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/flow/pdf/accuntstandard_foreign-residents.pdf

外国 PEPs につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/flow/pdf/PEPs.pdf

証券会社等の従業員のお客様につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/flow/pdf/jsd_member.pdf

受託契約準則、「特定の電子取引に関する契約約款」等重要事項につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/company/attention/agreement.htm

セルフコースのサポート体制につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/service/list/self_support.htm

セルフコースの売買手数料につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/service/list/commission.htm

商品先物取引の基本ルールにつきまして
https://www.hoxsin.co.jp/guide/knowledge/

各銘柄の取引倍率につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/guide/magnification.htm

商品先物取引の取引例につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/guide/knowledge/trade-ex.htm

商品先物取引のリスクにつきまして
https://www.hoxsin.co.jp/guide/trade-tech.htm

受渡しにつきまして
https://www.hoxsin.co.jp/service/money/delivery.htm

ミニ取引につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/goldmini/

限日取引につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/online/d-sta/goldplat_sp_info.htm

ポケットゴールド 100・ポケットプラチナ 100 につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/online/d-sta/pocket.htm

堂島金と堂島金取引につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/news/2023/odex_guidance.asp

プレミアムオンライン取引のサポート体制について
https://www.hoxsin.co.jp/service/premium/support.htm

プレミアムオンライン取引の売買手数料一覧について
https://www.hoxsin.co.jp/service/premium/commission.htm

契約締結前交付書面兼投資助言に係る契約締結前の書面について
https://www.hoxsin.co.jp/news/pdfdstation/newguide.pdf

契約締結時の書面（投資助言） 兼 投資顧問契約書について
https://www.hoxsin.co.jp/news/pdfdstation/toshi_komon.pdf

金地金販売につきまして
https://www.hoxsin.co.jp/gold/